



子どもゆめ基金助成活動

JBBYトークイベント

「世界の子どもの本はこんなに面白い！」

「世界の子どもの本展」は、2024年国際アンデルセン賞受賞者作品と2024年IBBYオナーリストに選ばれた59の国と地域の児童書が並ぶ展示会です。今回のイベントは、その約200冊の本の中から、翻訳者・研究者など各地域の専門家が、おすすめの本について語るリレートーク。国際アンデルセン賞作家賞ハインツ・ヤーニッシュさん(オーストリア)、同画家賞シドニー・スミスさん(カナダ)の作品紹介はもちろん、ふだん目に触れない言語圏の本と出合う絶好のチャンスです。争いの絶えない今、さまざまな国と出会い、世界を知るひとときになることでしょう。

[日 時] 2025 年 6 月 17 日 (火)

▶第1部:13:00-15:15 (開場:12:30) ▶第2部:16:00-18:15 (開場:15:45)

[会 場] 出版クラブビル 3階ホール

東京都千代田区神田神保町1-32 (地下鉄「神保町」駅A5出口より徒歩2分)
<https://shuppan-club.jp/access>



[出演者] 愛甲恵子 (ペルシャ語) 大作道子 (英語) おおつかのりこ (英語) 片桐早織 (アラビア語・トルコ語)
 神谷丹路 (韓国語) 木村有子 (チェコ語) 河野万里子 (フランス語) 櫻井映子 (リトアニア語)
 南平かおり (ロシア語) 野坂悦子 (オランダ語) 松方路子 (ポーランド語) 村岡直子 (スペイン語)
 よこのなな (スウェーデン語) 若松宣子 (ドイツ語)

[対 象] 大人 (高校生以上可)

[定 員] 各回 50名 (申込先着順)
 ※二部入れ替え制。二部とも受講ご希望の場合は、それぞれお申し込みください。

[参加費] 各回 1,100円 (税込) ★配布資料あり

お申し込みはこちらから▼

外部サイト「Peatix」よりお申し込みください。

クレジットカード決済の他、
お振り込みも可能です。



<https://jbbyonline055.peatix.com/>

■お願い■ この活動では、子どもゆめ基金への報告のために、参加者の写真を撮影させていただきます。
 子どもゆめ基金に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。
 なお、会場の遠景写真(参加者は後ろ姿のみ)を、主催者広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。

[主催・問合せ] 一般社団法人 日本国際児童図書評議会(JBBY)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル
 Tel: 03-6273-7703 Email: info@jbby.org <https://jbby.org/>



プログラム

【第1部】 13:00-15:15

ロシア・ウクライナ
北欧
韓国
スペイン語圏
アラビア語圏・トルコ
ポーランド
英語圏

ロシア・ウクライナ: 南平かおり（なんぺいかおり）
日露比較児童文学研究者。早稲田大学・津田塾大学非常勤講師。
研究論文に「バジョーフ作『石の花』をめぐって」(『児童文学研究』55号、2022年)、翻訳書にバジョーフ作『石の花』(『小学館世界J文学館』小学館、2022年所収)など。

北欧: よこのなな
スウェーデン語翻訳者。訳書に『サメのイエニー』(岩波書店)、
『ぼくらにできないことはない』(岩波書店)など。

韓国: 神谷丹路（かみやにじ）
韓国語翻訳家。主な翻訳書に『いつかまたあおうね』(偕成社)、
『ぼくのすみっこ』(ほるぷ出版)など。

スペイン語圏: 村岡直子（むらおかなおこ）
スペイン語翻訳者、校正者、講師。YAの翻訳作品に『ぼくを燃やす炎』『ぼくに流れる氷』(マイク・ライトウッド著、サウザンブックス)がある。

アラビア語圏・トルコ: 片桐早織（かたぎりさおり）
アラビア語、トルコ語、ペルシャ語翻訳家。訳書は『もしぼくが鳥だったら:パレスチナとガザのものがたり』(ゆぎ書房)、『さあビシをつくりましょう』(ワールドライブラリー)など。

ポーランド: 松方路子（まつかたみちこ）
美術館学芸員。訳書に『ブルムカの日記』(石風社／田村和子との共訳)がある。

英語圏: おおつかのりこ
英語翻訳者。訳書に『レイチェル・カーソン物語 なぜ鳥は、なくなかったの?』(西村書店)、『オラレ! タコスクイーン』(文研出版)など。

【第2部】 16:00-18:15

イラン
ニュージーランド
チェコ
フランス語圏
リトアニア
ドイツ語圏
オランダ・ベルギー

イラン: 愛甲恵子（あいこうけいこ）
ペルシャ語翻訳家。訳書に『きみは、ぼうけんか』(ブロンズ新社)、
『あと2時間で新年です』(トップスタジオHR)など。

ニュージーランド: 大作道子（おおさくみちこ）
翻訳者。訳書に『わたしがいどんだ戦い 1939年』(評論社)、
『ハンター』(偕成社)など。

チェコ: 木村有子（きむらゆうこ）
チェコ語翻訳家。訳書にヨゼフ・チャベックの『こいぬとこねこのおかしな話』(岩波書店)、著書に『チェコのヤポンカ 私が子どもの本の翻訳家になるまで』(かもがわ出版)など。

フランス語圏: 河野万里子（こうのまりこ）
翻訳家。訳書に『星の王子さま』(新潮社)、『シンプルとウサギのパンパンくん』(小学館)など。

リトアニア: 櫻井映子（さくらいえいこ）
リトアニア語研究者・翻訳家。東京外国語大学・大阪大学リトアニア語講師。訳書に『ロボットと蛾』(green seed books)、
著書に『リトアニアを知るための60章』(明石書店)など。

ドイツ語圏: 若松宣子（わかまつのりこ）
ドイツ語圏文学翻訳家。訳書に『口ひげが世界をすくう?!』(岩波書店)、
『世界 文字の大図鑑-謎と秘密』(西村書店)など。

オランダ・ベルギー: 野坂悦子（のざかえつこ）
翻訳家・作家・大学講師。訳書に『どんぐり喰い』(福音館書店)、
『ミーのどうぶつBOOK』(朔北社)など。



◆資料展示◆ 「世界の子どもの本展」 —国際アンデルセン賞とIBBYオナーリスト2024—



国際児童図書評議会 (IBBY) が59の国と地域から選んだ、52言語、
約200冊の世界の子どもの本を展示します。ぜひ手にとってご覧ください。

【会期】 2025年5月20日(火)～6月26日(木)

【会場】 出版クラブビル3階 クラブライブラリー

【開館時間】 10:00～18:00（土日祝を除く）

※6/17(火)はイベントで一部使用するため、展示作品が限られます。